



## 指標の分析

総合計画実施計画に掲げる平成28年度の目標値を達成している。

## 4. 施策の評価

### これまでの主な取組と成果

- ①防災関係機関連携強化事業では、構成市の防災担当者と調整し、「埼玉西部消防組合構成市防災担当者連絡会議」の設置に向けて賛同を得た。
- ②広域応援体制整備事業では、緊急消防援助隊救助活動等拠点施設整備として飯能日高消防署に飛行場外離着陸場、自家給油施設を整備した。また、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に1隊3人、第2ブロック緊急消防援助隊合同訓練に9隊34人、埼玉県特別機動援助隊合同応用訓練に4隊19人を派遣した。さらに、応援協定に関する運用基準の改正を受け、先行調査出動計画を見直した。

### 今後の課題

- ①防災関係機関連携強化事業では、構成市から要綱案(仮称「埼玉西部消防組合構成市防災担当者連絡会議設置要綱」)の承認を得る必要がある。また、埼玉西部消防組合における受援計画が未策定である。
- ②広域応援体制整備事業では、総務省消防庁が策定した「緊急消防援助隊の編成及び施設の整備等に係る基本的な事項に関する計画」及び要綱の改正に基づき、見直される「緊急消防援助隊埼玉県大隊応援等実施計画」に併せ、「埼玉西部消防組合緊急消防援助隊出動計画」の見直しを行う。

### 今後の展開

- ①防災関係機関連携強化事業では、構成市から要綱案の承認を受け、例規整備を行い、「埼玉西部消防組合構成市防災担当者連絡会議」を開催する。また、大規模災害時の受援体制を構築する。
- ②広域応援体制整備事業では、総務省消防庁、埼玉県が策定した緊急消防援助隊に係る計画、要綱等の改正を受け、埼玉西部消防組合緊急消防援助隊出動計画を改正する。また、広域応援活動の強化を図るため、職員に対する計画の周知と訓練を実施するとともに、第2ブロック内の訓練を実施検証し、より迅速な出場体制の確立と部隊運用の強化を図る。

5. 構成事務事業の評価

事務事業名	主要施策名	事業種別	平成28年度	事務事業 評価/ 総合評価	有効 度	優 先 度
			決算額(千円)			
1 防災関係機関連携強化事業 (消防局)	511 災害応急対応の整備	行政管理(普及・啓発・ 対策/要綱等)	0	B 1	B	B
2 広域応援体制整備事業(消 防局)	512 広域応援体制の充実	行政管理(広域行政/ 要綱等)	76,011	B 1	B	A
3			0			
4			0			
5			0			
6			0			
7			0			
8			0			
9			0			
10			0			
11			0			
12			0			
13			0			
14			0			
15			0			
16			0			
17			0			
18			0			
19			0			
20			0			
小 計			76,011			
合 計			76,011			

構成事務事業の 適当性	関係機関等との連携強化に向けた災害応急対応の整備と広域応援体制の充実を具現化するための各事務事業の取り組みは、着実にその成果が現れており構成事務事業の適応性は高いものと評価する。
----------------	---